



平成 16 年 11 月 18 日

各 位

会 社 名 新立川航空機株式会社
代表者名 代表取締役社長 諏訪 右
(コード番号 5996 東証第 2 部)
問合せ先 総務部門担当取締役 山本重年
(TEL . 042 - 529 - 1111)

事業部門の一部事業廃止に関するお知らせ

当社は、平成 16 年 11 月 18 日開催の取締役会において、平成 17 年 3 月 31 日をもって、下記のとおり事業部門の一部である駐車装置事業の廃止を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 駐車装置事業の廃止の理由

1963 年二段式駐車装置開発以来、駐車装置の製造販売を続けてまいりましたが、バブル景気崩壊後に始まった急速な価格下落に対する対応が遅れたことにより、赤字幅が増大し、収支改善の見通しがたちませんので駐車装置事業を廃止することといたしました。

2. 駐車装置事業の廃止の概要

(1) 駐車装置の内容

設計、製作、据付工事、補用部品の供給、メンテナンス会社への技術支援

(2) 平成 16 年 3 月における経営成績及び平成 17 年 3 月における経営成績予想

(単位:百万円)

	駐車装置売上高	事業部門売上高	全社売上高	全社経常利益	全社当期純利益
平成 16 年 3 月実績	1,267	2,215	3,754	1,137	710
平成 17 年 3 月予想	932	1,915	3,453	953	889

(3) 駐車装置に属する従業員及び資産等の取扱い

駐車装置事業の廃止に伴い発生する余剰人員につきましては、関連、関係会社への転籍等を行うことにより、人員の適正化を行います。

転籍及び駐車装置事業の廃止に伴い発生する費用については軽微と想定しております。

3. 日程

平成 16 年 11 月 18 日 取締役会決議

平成 17 年 3 月 31 日 事業の廃止期日

4. 今後の見通し

不採算部門であります駐車装置事業の廃止を行うことにより、売上高は大幅に減少いたしますが、余剰人員の削減を進めることにより、現状の利益水準の確保、向上を目指します。

駐車装置事業の廃止後の業績見通し

(単位:百万円)

	駐車装置売上高	事業部門売上高	全社売上高	全社経常利益	全社当期純利益
平成 18 年 3 月 予想	0	1,000	2,500		

(注) 全社の利益につきましては変動要因が多く、現時点での予想が困難でありますので省略させていただきます。

以 上